

皆さんおはようございます。今回もリモートです。今回はプリントはありません。

あらためて、明けましておめでとうございます。令和3年、西暦2021年、新しい年を迎えました。いよいよ3学期、3年生は高校生活の締めくくりの時期です。共通テストまであと10日、現役生は最後の最後まで実力は伸びます。体調に十分注意しながら、焦らず平常心で、できる範囲で最大限の努力をしてください。1, 2年生も、今年度の仕上げの時期です。次の学年に進級するに当たって、しっかり勉強し、人間的にもさらに成長してほしいと思います。

さて、今日のお話です。

新潟市から東の方に向かってちょっと行ったところに、水原という町があります。現在の阿賀野市です。そこに、白鳥で有名な、瓢湖があります。皆さんの中で、行ったことがある人は少ないかもしれません。

私は、この冬は行っていませんが、以前は冬になると、家族でよく行っていました。白鳥で有名とは言っても、白鳥の多くは昼間、近くの田んぼに餌を食べに出ているので、昼間 瓢湖に行っても、カモが白鳥の100倍くらいいます。100円でえさを買ってパラパラと与えると、白鳥やカモの人気者になることができます。

その瓢湖で白鳥が飛び立つ様子を見てみると、白鳥は、飛び立つ前、水面をかなりの距離 滑走して、やっと飛び立ちます。羽ばたきながら、水面を20mとか30mとか走ってから、ゆっくりと上昇していくのです。それに対して、普段その辺で見かけるスズメやハトは、今いる場所からパッと飛び立ちます。これは体の重さ、(質量)による違いなのではないかと思います。

皆さんにとって、日々行わなければならない色々なことの「質量」を考えたときに、例えば、授業の初めにちょっと行うような小テストの質量は、1日か2日の勉強、つまり滑走で間に合うくらいかもしれません。中間テストや期末テストの質量では、準備に最低2週間くらいは必要でしょうか。

1, 2年生にとっては、1年後、2年後の進路決定は、非常に大きな質量をもつものです。これを先ほど話した鳥になぞらえるなら、今いる地点からパッと飛び上がれるようなものではありません。長い滑走なしには飛び上がれないものだと思います。

3年生は、これまでの長い滑走の後に、まもなく離陸するところですね。

部活動の、総仕上げの大会の質量や、3年生は、大学へ行った後に修得すべき学問の質量なんかも、相当大きいはずです。

人は、人間的に成長するに従って、時間的にも、空間的にも、より遠くまで気を配ることができるようになります。成長のはじめは、赤ん坊でしょうか。自分のことだけ、今この瞬間のことだけの感情で人生スタートするのではないのでしょうか。それが成長するに従って、より広い範囲の人やことがらについて、また、より未来のことにまで意識を向けることができるようになるのだと思います。

新しい年を迎えました。近い将来の半年後、1年後、2年後に、自分に何があるのか、なすべき事の「質量」を考え、自分が、いつ、どの方向へ滑走を始めなければいけないかを考える機会としてください。

さて、最後です。

去年は、新型コロナウイルスの影響で、異例の1年間でした。今年は、生徒の皆さんが、様々な場面で思い切り活躍できる年になるといいなあと思っています。ただ、現時点では、全国的にも県内でも新型コロナウイルスの感染者は減っていません。当分は、今までどおり、感染拡大防止に最大限気をつける必要があります。マスク着用と手や指の消毒等を徹底してください。お昼ごはんを食べるときや、歯磨きの際は無言で、友達に何かを伝えなければジェスチャーで、というくらい徹底してください。

皆さんが、1日1日を大切に、充実した3学期を過ごすとともに、また、命を大切に、慎重に、しっかりと行動してくれることを願って、始業式の話とします。